

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	高齢者いきいき課担当課長 小宮 純、伊藤 元敦	
健福-21 高齢者施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	高齢者いきいき課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	高齢者
意図	健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。
効果	施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

腰越地域の老人福祉センター整備を進めた。 新たな介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)については、整備に向けた協議を行ったが、法人が整備工事に着手できなかったため、補助金を交付しなかった。
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	316,666	決算値(千円)	39,331	
	国県支出金	5,076	国県支出金		
	地方債	102,700	地方債		
	その他	95,957	その他		
	一般財源	112,933	一般財源	39,331	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	0.7	
	人件費(千円)	7,839	人件費(千円)	5,357	
	総事業費(千円)	324,505	総事業費(千円)	44,688	
市民1人当りの経費(円)	1,831	市民1人当りの経費(円)	252		
対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	整備を予定していた特別養護老人ホームが、手続きの遅れから整備に着手できなかった。平成27年度の開設に向けて協議していく。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	特別養護老人ホームの整備に向けた開発手続きは終了した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	新たな整備を予定していた特別養護老人ホームは、手続きが終了し造成工事に着手したが、開設を平成28年度に変更したため、指導が必要である。また、腰越老人福祉センターの平成28年度の開設に向けた手続き・整備を行う。その他、国の交付金を活用して、既存の小規模多機能居宅介護事業所におけるスプリンクラー設置を進める必要がある。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	特別養護老人ホームの整備は、高齢者保健福祉計画に従い3年ごとの整備になる。整備の進捗率により補助金額が変動するため予算規模を定めることはできない。 腰越地域の老人福祉センターについては平成28年度の開設を目指しており、工事費等の経費が増大していくため予算を拡大せざるを得ない。
総評	高齢者特に後期高齢者の増加により特別養護老人ホームのニーズは今後も増加すると見込んでいる。特別養護老人ホーム待機者数等を勘案し、高齢者保健福祉計画において、計画的に整備を進めていく。 腰越地域の老人福祉センターについては、地元の長年の要望であり、開設に向け着実に整備していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------